

土 砂 搬 入 報 告 書

工事主 住所・氏名	
許可番号	年 月 日 第 号

<留意事項>

- ・盛土等を行う土地（申請地）以外から土砂を搬入する場合、定期報告書に添えて提出すること。
- ・土砂の発生現場ごとに番号を分けて記入すること。
- ・「搬入した土砂の性状」欄は、建設業に属する事業を行う者の再生資源の利用に関する判断の基準となるべき事項を定める省令別表第 1 の上欄に掲げる区分を記載すること。
搬入した土砂が化学的に性質を改良された土砂の場合は、改良土である旨及び改良に使用した改良材等の名称をあわせて記載すること。
- ・「搬入した土砂の量」欄には、土量計算時の土砂の状態について、地山量・ほぐし量・締固め量のうち該当するものを記入すること。
- ・「土砂を搬入した期間」欄において、搬入継続中の場合は搬入開始年月日のみ記入すること。
- ・行が不足する場合は追加して使用すること。

番号	土砂を発生させた者の氏名 （法人にあっては、名称）	土砂の発生理由	土砂が発生した土地の所在・地番	搬入した土砂の性状	搬入した土砂の量	土砂を搬入した期間
記入例	株式会社〇〇建設	発電施設の開発	新潟県〇〇市〇〇町〇〇-〇	第 2 種建設発生土	2,000m3（ほぐし量）	R7年8月1日～R7年10月1日
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						